

令和3年度第3回 高浜市総合教育会議 議事録

開会日時 令和4年2月3日(木)午後2時00分

閉会日時 令和4年2月3日(木)午後3時08分

場 所 いきいき広場1階会議室A

■ 出席者

市長	吉岡 初浩
教育委員会 教育長	岡本 竜生
教育委員会 教育長職務代理者	磯貝 政博
教育委員会 委員	後藤 恵理
教育委員会 委員	加藤 洋子

■ 欠席者

教育委員会 委員	磯貝 毅
----------	------

■ 会議構成員以外の出席者及び事務局

副市長	神谷 坂敏
学校経営グループリーダー	岡島 正明
高浜小学校校長	門脇 博志
高取小学校校長	中井 滋
港小学校校長	奥谷 敦子

■ 傍聴者 0名

1 市長挨拶

○吉岡市長

皆様、こんにちは。令和3年度第3回目の総合教育会議にご参加をいただきましてありがとうございます。皆様にはきたんのないご意見をいただければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

2 議題

(1)学校経営方針に基づく取組結果について

○吉岡市長

(1)学校経営方針に基づく取組結果についてを議題といたします。取組結果について、高取小学校から説明をお願いします。

○高取小学校校長 中井滋

資料2により、学校経営方針に基づく取組結果について説明

○吉岡市長

ご質問等は、後ほど一括で行います。次に、高浜小学校から説明をお願いします。

○高浜小学校校長 門脇博志

資料1により、学校経営方針に基づく取組結果について説明

○吉岡市長

ありがとうございました。それでは、ご質問等ありましたらお願いします。

○岡本教育長

今年度は昨年度に引き続き学校運営が実に難しい中で、両校長とも1年目ということで年度末になりましたけれども本当によくやっていただいたと感謝しております。大過なく年間を過ごすというのは簡単なようですごく難しい。特に、ICTの活用については高取小学校がパイロット校的な役割を果たしていただいています。これまで早く全校展開したいという思いから、教育委員会からこういうふうにしますよということを急いで一斉に指示して確認不足で、各学校がやや混乱してしまったというようなことが過去にありました。そこを高取小学校が先陣きって、確認してからやっていただけているので、高取でやれたことがよその学校にも安心して横展開できるという状況が今出ています。各学校が軌道に乗るまで、もうしばらく高取小学校をパイロット校として横展開するということを広げていきたいと思しますので、引き続きよろしくお願いします。また、児童会のあいさつ運動は何のためにやるか、意識の投げかけも非常に大事なもので、目的を考えて取組を進めているというのはこれからもお願いしたいと思えます。それから、保護者連絡システム「すぐーる」が働き方改革に役立ってますという話も喜ばしいところです。

高浜小学校も随所に、子どもたちが自分でどうするかを考えるという、主体性を非常に大事にしているという話があって、まさに今求められる教育はそこだなと自分も感じています。自主性、主体性、ここを育てて欲しいと思えます。せっかく取り組んでいるので、広げて子どもたちが自分で考える、自分でまとめる、そこまでやって欲しいと思えます。授業で学ぶことは受け身ではないよというのを広げていただけるとありがたいです。それから、6年生の頑張っている姿を他学年が見るというのも非常に大事なことで、こういう取組というのは気持ちとか心が次に残っていきます。目には見えにくいのですが、気持ちとか心が伝わったり残ったりする取組は、今後も大事にさせていただきたいと思えます。道徳教育を推進していくという方向性を今年度出していただきました。学校の全教育課程を通じて道徳教育をやっていくという、授業だけでなく行事、他の教科の授業、活動、そういったところに結びついていく。こうした道徳的学びもこれから発展させていただきたい。教科担任制も工夫してやっていただいています。私も教科担任制の良さは授業の質の向上と教員の負担軽減、この両輪だと思えます。授業の質が上がり、子どもに還元される。教員の負担は下がる。負担が下がった教員は元気が出ますから、これも子どもに還元されます。これからもじっくり研究しながら教科担任制を進めていただきたいと思います。

○吉岡市長

ありがとうございました。私のほうからもひとつ、両校とも児童会の役員さんたちがあいさつ運動をやったということでありました。高取小学校はあいさつ運動の質を重視するという話がありました。高浜小学校もあいさつ運動を展開しているという話がありました。これはどのように広がっていったのでしょうか。

○高浜小学校校長 門脇博志

あいさつ運動は始めたばかりでまだまだです。児童会の選挙をやった時に、立候補者が

あいさつ運動をやりたいですと伝えて始めました。今後も継続し職員の意識も自分自身も意識を高く持ちながら続けていきたいと考えております。

○高取小学校校長 中井滋

あいさつの質を高めるということですが、はじめは下を見て言っていたのですが、児童会の子が、それでは相手におはようと言っていることにはならないのではないですか、そんな疑問を出してくれまして、そうなると相手の顔を見るとか、向き合って声を出すとか、そんなところが出てきて、そういうことが出来たら本当のあいさつかなということ返してくれますので、そういうところがあいさつの質の向上かなと感じています。

○吉岡市長

交通安全のパトロールをやるとあいさつを返してくれます。あいさつをしっかり返してくるところと静かなところがあります。子どもさんたちが自主的にあいさつ運動をされるのであれば、元気な声が聞けるといいなと思います。

もうひとつ、オンライン学習についてであります。高取小学校を中心にオンライン学習の試行をしていただいている。せっかく皆さんが一斉にやれるようになりましたので、有意義なオンライン授業ができるような方法を検討していただければと思います。コロナで休校にならなかったことが幸いしています。

最後に、保護者連絡システム「すぐーる」で連絡がスムーズになっているということなのですが、保護者のスマホ保有率は90%以上でしょうか。

○高浜小学校校長 門脇博志

「すぐーる」に入らなくて、プリントを渡す子は2人になりました。

○吉岡市長

99%くらいですね。

○高取小学校校長 中井滋

高取小学校は100%です。

○吉岡市長

コロナの関係とか、学校を通じて保護者に伝えたいことがあるものですから使わせていただいております。これからも親御さんへ伝えたいことがある場合は、是非ご協力をいただければと思います。

○岡本教育長

私も毎月10日に朝のパトロール車に乗りますけど、よくあいさつが返ってくるのは港小学校です。高取は高学年の子が通学団で率いていまして、しっかり誘導していますという感じ。しかもまとまって一気に歩いていますからあいさつをかわすという雰囲気になりにくいようです。高浜小学校は範囲が広いのであいさつをするタイミングが少ないのですが、あいさつを元気に返してくれる子はいます。

○吉岡市長

15日は清掃で高浜小学校の前を歩いていきますが、そばであいさつしますのでほぼ返ってきます。確かに声が小さいかもしれませんが。手伝ったり、これ落ちてると教えてくれ

たりします。引き続き、子どもさんが主体的にやっていただければと思います。

それでは、両校長先生ありがとうございました。

(高浜小学校校長、高取小学校校長 退出)

(2)令和3年度いじめに関わる学校生活アンケート結果(前期)の分析について(港小学校)

○吉岡市長

(2)令和3年度いじめに関わる学校生活アンケート結果(前期)の分析について(港小学校)を議題といたします。分析結果について、説明をお願いします。

○港小学校校長 奥谷敦子

令和3年度いじめに関わる学校生活アンケート結果(前期)の分析について(港小学校)説明

○吉岡市長

只今説明がありましたが、いかがでしょうか。

○後藤委員

すごい分析だと思います。このように校長先生に見ていただけるだけでうれしいです。港小学校を特別な思いで見えてないですし、素直な子が多くてという中で、数値を大変な思いで分析されてその通りなのかなというのがありますが、一生懸命だなというのが感じられました。それだけで私は十分です。

○岡本教育長

大変お疲れさまでした。私も小学校勤務は港小学校しかありません。だから、他の学校と比べるとというのが出来ません。港小学校は2クラスという独特性があります。2クラスですから、クラスで分けない、学年全体でやっていくということをやりました。港の子だからという職員の雰囲気を変えたいという校長先生の思い、それは悔しいことだと言われたことは自分も納得したし、今もそういう感覚で進めてみえると思います。一緒にみんなで学んで伸びていく。子どもたちを大事に育てただけたらと思います。

○磯貝政博委員

もともとアンケートはいじめをあぶり出すアンケートなので分析は必要ないのではないかと思います。分析するのはこちら側サイドで、学校は素直にあるがままで出していただいたほうが良いと思います。

○吉岡市長

心配されるのはアンケートの結果で、あまり友達と遊ばないというのが出てきているのがコロナの影響であるのかどうかとか、そういう心配があります。友だちとよく遊ぶか、という問いに対して、はい、ときどきで90%になるのですが、港小だけは80%台になっています。嫌なことを言われたことがあるか、という問いに対しても増えています。アンケートに対する受け止め方が違うのであればわかりませんが。子どもの状況がわかっているのは学校ですから、保護者の声や子どもさんの状況をみて問題がなければよいのですが、このように数字として出てくると心配です。

○港小学校校長 奥谷敦子

昨年はそういうふうに出ていなかったのですが、先生の対応の仕方を丁寧にするというのは指導しています。苦勞しているクラスはサポートの先生が入っています。

○吉岡市長

そこは学校でフォローしていただくしかありません。直接いじめにつながるような事はないですね。

○港小学校校長 奥谷敦子

それはありません。

(3)その他について

○吉岡市長

その他についてを議題といたします。何かありましたらお願いします。

(特になし)

○吉岡市長

総合教育会議が立ち上がった経緯は、いじめの問題とか不登校の問題とか、学校での子どもさんの事件に発展するようなことがあったところからスタートしています。そのあたりが危惧されるようなことがなければよいと思います。

以上ですべての議事を終了しましたので閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。